

プログラム

9:00 開会挨拶 北海学園大学工学部特任教授 清水康行

9:10～9:50 Il Won Seo 教授, 国立ソウル大学名誉教授/主席研究員 【準3次元粒子輸送モデルの開発と河川湖への適用】

9:50～10:30 Jon Nelson 博士, iRIC グループ米国代表, River Mechanics 代表, 元 USGS 流砂地形学研究所長 【橋梁に設置された水位計と表面流速計による観測と河川の数値計算モデルを併用した効率的な洪水早期警報システム】

10:30～10:45 休憩

10:45～11:25 KWON, Siyoon 博士, 国立ソウル大学大学 【高解像度ハイパースペクトル画像を使用した河川における懸濁物質輸送の分析】

11:25～12:05 岩崎理樹准教授, 北海道大学大学院工学研究院環境フィールド工学部門 【後尻別川における河川浮遊物質のモニタリングについて】

12:05～13:10 昼食

13:10～13:30 萬矢敦啓博士, 国立研究開発法人土木研究所主任研究員 【数値計算と計測の融合に向けて】

13:30～14:10 旭一岳博士, iRIC-UC 理事, (株)RiverLink 代表取締役 【私見：iRIC の探求と問題解決】

14:10～14:30 北海道大学大学院博士課程 田鍋颯一【ニックポイント付近の礫床河川の形態応答: 動的平衡河川プロファイルに対する砂州の影響】

14:30～14:40 山本悠賀, 富山県立大学大学院修士課程 【常願寺川における流路変動特性と物理環境に関する研究】

14:40～14:50 水野智仁, 富山県立大学大学院修士課程 【庄川における流路変動特性の検討】

14:50～15:05 佐々木慎司, (株)ドーコン 【iRIC-Nays2d+による水制群と植生の成長・流亡の影響を考慮した河床変動の数値計算(札内川への適用例)】

15:05～15:20 濱木道大, (株)開発工営社 【iRIC-GELATO による豊平川の床止めと魚道を含む流れと魚の挙動追跡シミュレーション】

15:20～15:30 閉会挨拶 北海道河川財団会長 岡部和憲

総合司会：富山県立大学久加朋子准教授